

子どもの学習意欲を伸ばそう！

Q1

学習内容がだんだんと難しくなり、やる気と集中力がなくなってきたように感じます。授業についていけなくなるのではないかと心配しています。

A1

学力や集中力には個人差があります。他の子と比べたり、結果のみにこだわったりせず、子どもの得意なことをほめて、やる気や好奇心を引き出すように見守ってください。また、家庭においては、子どもの学びに寄り添い、自尊心*を高めることも大切です。

※自分には価値があり、尊敬されるべき人間であると思える感情のこと。



ヒント

- 子どもが得意なことを見つけよう。
- 子どもの頑張りを見つけて、すぐにほめよう。
- 気になることは、学校の先生に相談してみよう。

解説 or アドバイス

子どもは、自分がしたことをほめられると、自分自身が認められていると感じ、自尊心を高めていきます。子どもが努力した事実を取り上げて、ほめることがとても大切です。

ふりかえってみよう

子どものやる気を認め、具体的に「ほめる」ことができますか？

子どもは大人の鏡

Q2

相手の気持ちを考えて関わることができず、言葉づかいも悪くなってきたように感じます。友達とのトラブルが増えただけでなく、大人（担任の先生など）に対する態度についても気になることが増えてきました。

A2

この時期は、多様な価値観を身に付け、自分の意見をはっきりと言えるようになります。子どもの意見に耳を傾けながら、尊重することが大切です。子どもは、小さなトラブルを繰り返しながら成長します。トラブルになった時は相手の気持ちも理解できるように、話すことも大切です。



ヒント

- 「ありがとう」「うれしいよ」の言葉を伝えよう。
- 気になる言動を、見過ごさないようにしよう。
- 保護者同士で情報交換をし、みんなで子どもを見守ろう。

解説 or アドバイス

子ども同士の人間関係が広がると、保護者からすると嫌な言葉を使ったり、反抗的な態度をとったりします。人を傷つけるような言動に対しては、なぜいけないのか冷静に話しましょう。我が子のことになると感情的になってしまうのですが、子どもと落ち着いて話すことを心がけましょう。

ふりかえってみよう

子どもに使って欲しくない言葉を、保護者が無意識に使っていませんか？

社会のルールを身につけよう！

Q3

行動範囲がぐっと広がり、友達と遠くまで出かけることが増えてきました。のびのびと遊ばせたいという気持ちもあるのですが、安全面のことを考えると心配です。

A3

大人から離れて友達と行動することが多くなる時期です。その姿を認めつつ、この時期に身に付けるべき社会のルールや交通ルール（正しい自転車の乗り方）等について、子どもと一緒に学びましょう。また、外出する際の家庭でのルールをつくっておきましょう。



ヒント

- 自転車事故の危険性を教えよう。（自転車事故では、加害者になることもあります。）
- 「学校のきまり」を子どもと再確認しよう。
- 地域の危険箇所を一緒に探してみよう。

解説 or アドバイス

子どもの世界が広がり、保護者が知らないが増えると不安になることもありますが、信頼して見守ることも必要です。また、ルールを守ることの大切さ（なぜ守らなければいけないのか）を子どもと一緒に話しましょう。

ふりかえってみよう

家庭で決めているルールはありますか？保護者も守れていますか？

ネットトラブルから子どもを守ろう！

Q4

ゲームに夢中になると、何を言っても聞きません。また、最近はゲームの通信機能を使って、友達とやりとりもしているようです。内容がとても心配なのですが、隠してなかなか見せてくれません。

A4

友達との関係を大人には話したがらない時期です。ゲームはダメだと決めつけずに、子どもの世界を理解しましょう。その上で、ゲームをする時のマナーやトラブルの予防法を話し合しましょう。



ヒント

- たまには子どもと一緒に、ゲームを楽しんでみよう。
- ゲーム以外の楽しさを経験させよう。
- 最新の有害情報について敏感になろう。

解説 or アドバイス

ゲームやインターネットを利用したSNS*（ソーシャルネットワーキングサービス）でのトラブルは、コミュニケーション能力の不足が一つの要因でもあります。意識して家族で過ごす時間を増やし、家族の会話を楽しみましょう。また、地域の人や友達と過ごす時間を増やすことも大切です。

※インターネット上で同じ趣味を持つ人同士で集まって情報交換したり、特定の相手にメッセージを送ったりすることができる。

ふりかえってみよう

子どもと顔を見合わせて、楽しく会話ができますか？